

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標語

国際会長 "Let's Show-Let's Grow"
「示そうワイズ！伸ばそうワイズ！」

アジア会長 "Let's Join under the Y's Men's Flag"
「ワイズメンの旗のもとに」

西日本区理事 "Let's move forward with conviction!"
「確信を持って前進しよう！」

京都部部長 「京都部555を目指してYと共に更なる飛躍を！」

西日本区強化月間

T O F ・ C S ・ F F

会長 岩本敬子
副会長 山下太郎
書記 島田博司 牧野万里子
会計 中原一晃

クラブ会長標語 「笑 顔」 喜んで、楽しんで、感謝して。

『地域奉仕環境事業委員長として』

地域奉仕環境事業委員長 立山 隆一



地域奉仕環境事業委員長として活動を行い早いもので半期が過ぎました。振り返ってみると平安徳議会の夏祭り・バザーそして、みやこふれあいまつりに参加とメンバーの協力のお陰で事業計画と通り実施ができました。有難うございま

後のウエストクラブを考えるのにはいい時期に来ていると思います。

昨年より 30 周年 PT 委員会も立ち上がりそこでも色々な意見が出されていますし、更に山下次期会長期にはウエストビジョン委員会が立ち上がる運びにもなっています。

地域奉仕環境事業委員会でも事業方針の一つに今まで行ってきた各事業の再検討と 30 周年に結びつける事業の企画、立案を考えると掲げております。後の半期はこの方針に向けて進んでゆき何か一つでも企画が提案できたらと思っています。

また皆さんのご意見・アイデアをお聞かせ下さい。

また TOF 例会では CS・FF・TOF の献金について少ない時間ですが話し合いを持ちたいと思っています。献金のあり方等で皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

そして、2月26、27日には一泊例会があります。出来れば全員参加で時間の許す限り今後のウエストクラブについて語り合ひましょう。

した。

しかし、内容としては目新しいものはなく今までやってきた事をそのまま継続して実施しただけにとどまり、新たな動きとしては、西山再生活動に一度だけ参加しただけでした。

10年・20年と継続して事業を行っていることはすごい事ではありますが、しかしここに来て事業内容等にマンネリ感を少し感じています。

今まで諸先輩方が築き上げてこられた事業を毎年繰り返し行うことで、その年度が終わり、そして新たな年度も同じように進んで行くことがここ何年間続いてきました。

しかし、5年・10年前とは自分達を取り巻く環境、そしてメンバーの顔ぶれも大きく変わり現在の事業に対する思い入れ・考えも違ってきていますし、また新たな考えやアイデアも聞こえてきます。

ウエストクラブとして 30 周年を 2 年後に控え今

今月の聖句

いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」

マルコによる福音書第9章 35節

1月在籍者

例会出席率

BFポイント

ニコニコ

ファンド

会員	第一例会		第二例会		切手 現金	Opt Opt	第一例会		ネットファンド 0円
	メン	16名	18名	0名					
23名	メネット	1名	0名	(メイキャップ含む)			第二例会		
広義・功労会員	コメット	0名	0名				14000円		
2名	ビクター	0名	5名	前月出席率	累計		累計14000円		ファンド
	ゲスト	0名	0名	修正	切手	Opt			年間合計
合計	25名計	17名	23名	なし	現金	Opt			83,390円

東京ひがしクラブのクリスマス例会
2007年12月13日(日)東京YMCA東陽町センター
EMC委員長 森田 恵三

去る12月15日、日本YMCA同盟会館で開かれたワイズ必携編集委員会に出席した後、6時30分から東京YMCA東陽町センターにて開催された、東京ひがしクラブのクリスマス例会に招待されました。

私の他には、越智京子東日本区理事と清水弘一次期理事のほか数人のゲストも参加されました。第1部の礼拝は静かな雰囲気で行進。参加者全員がコメントから点火されたローソクを手にした賛美歌と、最後のフレンドシップファンド(子ども支援基金)への献金は、ウエストでも参考にすべきことと思いました。

第2部の祝会は須田哲史会長の点鐘で始まり、久しぶりのクラブ訪問の感謝と病を克服して健康になられた旧友の奥裕さんご夫妻にお会いできたことを喜びとしてご挨拶をさせていただきました。加えて来年6月に、ひがしクラブがホストを務められる東日本区大会にお祝い参加のため、ウエストでは積み立てを開始していることをお知らせしました。

メンバーの皆さんからは喜んでお待ちしますとのことですから、ウエストのメン・メネット挙って野田交流委員長に協力をお願いいたします。

列車時間の関係で、賑やかに盛り上がっていた例会を8時には早退せねばならず大変残念でしたが、再会を約して帰途に着いたのでした。以上報告まで。

ウエストクラブ新年会
2008年1月5日(土)森田ワイズ邸
桂 厚子

森田ワイズのご自宅で、新年会が開かれました。メンバーは、森田ワイズ、直子メット、鈴木メット、松本、岩本会長、大西、牧野、桂でした。中村ワイズが急な用事で参加出来なかったのが、残念でした。とにかく、最初ビールにお酒、ワイン、ウィスキーと森田家のアルコール全部飲み干した気がします。お正月らしく最初はおぜんざい、正月料理にてっちりで、女性が多かったのに、何にも手伝わず、みんな直子メットと鈴木メットが用意してもらって、ほんまにええお正月させていただきました。まあ呑むほどに、はしゃぎまして、取り止めなく喋り続け、いい発散させて頂きました。と言っても森田ワイズ、現会長、次次期会長、それに、松本ワイズでしょう。なかなか発展的な意見が活発に交わされていたはずですが、30周年の夢ビジョン、例会のあり方とか、いろいろむづかしい問題を喧々諤々やってたはずですが(念の為、言っておきますけどネ)。たまには、時間を忘れメンバーとただお喋りを楽しむだけでもいいもんですよね。今度一泊例会もうんと喋りませんか?ただただタダで、ええお正月させて頂きました事、紙面を借りてお礼申し上げます。

京都洛中クラブ20周年記念例会
(兼京都ウエスト・みやび・洛中3クラブ
合同新年例会)
2008年1月13日(日)全日空ホテル
YMCA連絡主事 辻中 康弘

新年例会は、京都ウエスト、洛中、みやびクラブの3クラブ合同で例年行われてきましたが、今年は京都洛中クラブがチャーターされて20周年であり、京都洛中クラブ創立20周年記念例会に参加するという形で163名が集いました。

京都洛中クラブとIBCを結ぶ台北大橋クラブから5名、DBCを結ぶ博多オーシャンクラブから6名、親クラブである京都ウエストは16名、京都みやび12名、また京都部の全クラブからの参加がありました。また京都洛中クラブOBや立派に成長されたコメントも多く参加されており、洛中クラブに連なる人々の絆の深さを感じました。

例会は、京都洛中クラブが、長年サポートをしている児童養護施設つばさ園の勇壮で息のあったつばさ太鼓でオープニングいたしました。

第1部では室田会長の挨拶、京都YMCA神崎総主事とワイズメンズクラブ西日本区神谷理事の祝辞をいただき、洛中20年のあゆみの様子をパワーポイントで紹介いただきました。児童養護施設つばさ園石塚園長や職員の方から園の紹介とともに京都洛中クラブへの感謝の辞を述べられ、京都洛中クラブがつばさ園の発展の歴史に深く関わっていたことを感じました。

第2部は、著名な書家の高岡亜衣様の「洛中創生」の書に感動で始まりました。記念事業でつばさ園への寄付と京都Yリトリートセンターのシャワー設備増設工事一式のご寄贈があり、感謝!感謝!でした。西岡統括連絡主事の食膳祈禱に続き、京都部新山部長の乾杯で食事タイムが始まりました。ウエストクラブとみやびクラブのそれぞれの会長からスピーチを頂きましたが、我がクラブの岩本会長のスピーチは、さすが洛中クラブの親クラブの会長である風格があり、頼もしいものでした。(忙しい中、スピーチ原稿をお考えになった岩本会長お疲れ様でした)。おいしい料理と心地よいジャズバンドの生演奏に懇談の輪が広がり、ワイズ談義があちこちで熱く語られ、あっという間に閉会の時間となりました。



例会の途中に新山部長とお話させていただくチャンスが与えられました。「ワイズがずいぶん元気が出てきているので、うれしい。ワイズがもっと元気を出して、YMCAを支え、盛り上げていきたい!」とおっしゃっていました。京都YMCAは試練の時を迎えており、踏ん張りどころです。ワイズのご協力は誠に有難く、感

謝です。ワイズがますます元気が出ることを祈念するとともに、そのパワーのご協力を得て、この試練の時を乗り越えてゆきたいと思います。

よく準備された例会内容で、楽しい例会を過ごさせていただきました。ご準備なされた洛中クラブの皆さんに心から感謝したいと思います。

第二例会

2008年1月24日(木)リーガロイヤルホテル
書記 牧野 万里子

定刻7時、岩本会長の開会点鐘で例会が始まりました。今回の例会は、半期総会とメンバースピーチです。ゲストとして、グローバルクラブから、15周年記念例会のアピールを兼ねて5名が参加されました。食事が終わり、まずグローバルクラブのアピールタイムです。15周年記念実行委員長の松谷隆史ワイズが、周年事業としてのカンボジアでの学校建設の報告、そして3月1日の記念例会の案内をされました。グローバルクラブでは、メンバーが一丸となって、15周年に向かってこの学校建設の事業に取り組んでこられたようです。

半期総会では、次期三役として、副会長に私、牧野ワイズ、書記に島田・市橋ワイズ、会計に野田ワイズ、次々期会長に私、牧野が承認されました。次期会長の山下ワイズからは、時期の構想が力強く語られました。

さて、メンバースピーチです。まずはニューメンバーからです。福田ワイズは、学生時代から現在までのご自身のお話とワイズに対する意気込みをととも力強く、楽しく話されました。かつて自衛隊に入隊されていたこともあるようです。市村ワイズは、仕事を通じて外国語学を学んでこられた経験、ワイズへの思いをととも楽しく語っていただきました。常に積極的に熱意を持って語学を勉強されてきた事がとてもよく伝わってきました。

次は、ベテランのメンバースピーチです。桂ワイズには、ご自身の最近の思いや、以前クリスチャンだった事、辻中連絡主事にはYMCAの歴史について、中原ワイズには、今までに仕事を通じて学んできた事について、語っていただきました。まだまだスピーチを聞きたいところですが、例会の終了時間です。YMCAソング、閉会点鐘で例会は幕を閉じました。

例会の後、福田ワイズ、市村ワイズの歓迎会を行いました。スピーチで話し足りなかったこと、聞き足りなかったことについての話や質問で、場は盛り上がりしました。グローバルクラブの松谷ワイズにもご参加いただきました。スピーチを通じて、今まで知らなかったメンバーの素顔を知る事ができ、とても有意義な例会でした。

新連載コラム 森田ワイズの

『京都ウエスト温故知新(第二部)』

その12 史上空前のスケールで実施した
トライアングル白馬キャンプと
阪神大震災ボランティア

クラブ創立15年目の意義ある節目となった1994年

度の幕開けは、クラブ総力を挙げて挑戦し成功裡に終ることが出来た第2回トライアングル白馬キャンプから始まりました。その前年1993年8月13~17日、鍾路クラブをホストとして始まったソウル・ヨンピョンリゾートでの第1回トライアングルキャンプは、1992年1月の第9回をもって終結した鍾路とのワイズリング交換プログラムに代わる新しいIBCプログラムの企画として開催されたのでした。ウエストからは5名の参加に止まりましたが、その折の協議により翌年の第2回はウエストがホストと決定され、その後一年間、周到かつ綿密な準備を重ねました。

1994年8月12日にはちゃんこ鍋「両国」にて前夜祭を開き、鍾路クラブのコメント18名をホームステイ。13日~15日までの2泊3日の予定でバス2台に分乗、車中もお国自慢のソング合戦で賑やか。ペンション2棟を借り切った分宿。八方尾根への登山。グリーンスポーツの森でのキャンプファイヤー。台北22名・鍾路29名の友を迎えたウエストも41名が参加して、実に92名というクラブ史上空前のスケールで長野県白馬の地にて展開することが出来ました。言葉や習慣の壁を乗り越えたワイズの国際交流は、ワイズメンズの国際性を実感した大変意義深い体験となりました。

以後継続したキャンプの内容すべてを紹介するには長期間にわたりますので、昨年のウエスト担当のトライアングルミーティングまでの足取りを記載するに止めることにします。

第3回 95.8.14~16 台北・金山青年活動センター(ウエスト15名)

第4回 97.8.14~17 鍾路・ウツ近郊第一生命日新院(ウエスト7名)

第5回 ウエスト・祇園祭トリトリセンターに手総数81名(ウエスト39名)

第6回 01.10.18~21 台北・宜蘭県頭城農場にて(ウエスト9名) 鍾路のクラブ事情のため中止

第7回 05.4.30~5.2 台北ダウタウン30周年・鍾路25周年・ウエスト25周年合同創立記念祝賀行事 台北・淡水市真理大学大禮拜堂と食堂にて(ウエスト17名)

第8回 07.6.8~12 ウエスト・トライアングル・ミーティング、西日本区大会、USJ 大阪と奈良観光、コミュニティ嵯峨野にてウエルカムパーティ、トロッコ列車と保津川下り、弥生会館にてサヨナラパーティ。総数73名(ウエスト30名)

上記のトライアングル行事のほか、3クラブの周年行事など数多くの公式交流やプライベート交流があることは言うまでもありません。

さて、1994年度の後半期の活動の中で特筆すべきは、1995年1月17日早朝に起きた阪神大震災という衝撃的な出来事です。義援金募集やYMCAと協働の街頭募金、現地への炊出しボランティアの参加、物品収集の対応など、クラブメンバー・メネットにとっては京都市内クラブと協働した貴重な体験を味わったのでした。その後も神戸西クラブへの慰問、西部ワイズメンを励ます会への参加。救援から復興へとYMCA・ワイズは歴史的なこの大災害に長期的な支援活動を続けたのでした。

(2008・1)


2月 Schedule

2月 4日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
2月 7日	(木)	役員会	19:30~	リガロイナル ホリ
2月 14日	(木)	第一例会 (TOF 例会)	19:00~	今出川 YMCA
2月 23~ 24	(土 日)	第二例会 (一泊例会)	19:00~	関西 セミナーハウス


3月 予 定 抄

3月 3日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
3月 6日	(木)	役員会	19:30~	リガロイナル ホリ
3月 12日	(水)	第一例会(パレス 合同例会)	19:00~	ブライ トンホテル
3月 20日	(木)	今出川 YMCA フェイナルイベント	後報	今出川 YMCA
3月 27日	(木)	第二例会 (環境例会)	19:00~	リガロイナル ホリ

2月 Happy Birthday

	メン	メネット
	桂 厚子	桂 五郎

2月 Happy Anniversary

	笹山 信泰・澄江	安平 知史・春美
	辻中 康宏・博子	
	星野 淑子・征光	

2月 他クラブ例会案内

	第一例会		第二例会	
	日程	場所	日程	場所
パレス	14日	ブライトン	28日	TOF 例会
洛中	8日	全日空	22日	三条 YMCA
みやび	7日	三条 YMCA	21日	セントノーム

1月 役員会議案報告

	内容	結果
議案 1	福田英生ワイズ E M C 委員会配属とする。市村友美ワイズ地域奉仕・環境委員会配属とする。	承認
議案 2	1月13日新年例会(洛中クラブ20周年記念例会)会費の件、ゲスト会費10,000円、メネット会費8,000円とする。	承認
議案 3	功労会員の年会費の件、月会費2000円×12ヶ月=24000円+その他諸費用実費相当額とする。負担額については会長より通知する。なお、追加審議として、功労会員の永年の功労に感謝するため少額	承認

	なりとも記念品を贈呈する。	
議案 4	1月第二例会(総会)にて会則の改定(功労会員の会費の追加)について「会費については役員会にて年度毎の会費を決定するため会則の改定は不要」につき本議案は取り下げとする。	承認

1月 総会議案報告

	内容	結果
議案 1	次期三役承認の件、書記 島田・市橋、会計 野田、副会長 牧野ワイズ	承認
議案 2	次々期会長承認の件、牧野ワイズ	承認
議案 3	第28期中間会計報告の件	継続

YMCA News

1. 新年度プログラム募集
スイミングスクール、幼児・少年体育活動、グローバルアウトドアクラブ
2. 春休みスキーのお知らせ
春休みのスキープログラムの参加者募集中。
リトルキッズスキー春、小学生スキー春、中高生スキー春、小学生チャレンジスキー春、チャレンジスキー春
3. 春休み小豆島青少年少女キャンプ参加者募集中
3月29日~4月2日 小学校2~高校3年生
4. 2007年度卒業生リーダー祝会のお知らせ
日時3月9日 場所 京都YMCA三条本館マナホール
5. 創立119年会員集会
日時 2008年2月22日(金)19時~
場所 マナホール 横浜YMCA 山根誠之総主事
6. 春スイミング・デイキャンププログラムご案内
A. 春休みスイミングスクール3月25日~30日
対象 新年中・新年長・新小学・中学生
B. デイキャンプ 3月26~29日日帰り連続4日間
対象 新年中・年長、新小学1年~3年生
C. 鉄棒・とび箱が好きになる教室 日時3月25~28日
上記プログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは
京都YMCA 三条本館
電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970
E-mail:kyoto@ymcajapan.org

今月の聖句解説 by 辻中 YMCA 連絡主事

仕えることを期待されている人が、誰のペースで動くのかによって、その場の雰囲気が大きく変わります。神様はすべての人を受け入れるために、最初から力に満ちた大人になった主イエスをお遣わしになるのではなく、聖霊によってマリアを身ごもらせ、ベツレヘムの馬小屋で、生まれたての乳飲み子として、主イエスを、お遣わしになりました。主イエスの言葉に従って、子どもを受け入れ、いと小さな者たち、弱い者たちを受け入れ、相手のペースに自らを合わせる事が出来るなら、そこに柔らかな優しい空間が現れるのです。逆に、強い者、速い者、力のある者のペースに支配されるなら、そのペースに付いて行けず、疲れ果て、倒れてしまう者が、あちこちに生まれてしまうのです。

紙面の都合により「1/27京都部CSポーリング大会」のレポートは3月号に回させていただきます。